

南房総市定例記者会見

日時 令和3年8月26日(木)

午前10時30分

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

【会見項目】

- 1 南房総市議会第3回定例会を招集
- 2 市主催のイベント等の開催に関する方針及び公共施設の利用について
- 3 学校の行動基準「地域の感染レベル」の引き上げ
- 4 ふる里学舎和田浦に道路愛護で国土交通大臣表彰
- 5 イノシシ捕獲通知システム実証実験の実施

【その他】

9月の行事予定

【次回の記者会見日時】

日時 令和3年9月24日(金) 午前10時30分から

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

南房総市総務部秘書広報課

TEL0470-33-1002・FAX0470-20-4591

定例記者会見 令和3年8月26日 開催

会見項目No. 1

南房総市議会第3回定例会を招集

今定例会には、報告案件5件、条例議案4件、一般議案4件、予算議案4件、決算認定9件の計26件の案件を提出します。

決算認定のうち、「令和2年度南房総市一般会計歳入歳出決算」については、歳入345億2,304万5,390円、歳出322億9,425万9,741円となりました。

提出議案のうち、「令和3年度南房総市一般会計補正予算（第6号）」については、歳入歳出予算の補正、債務負担行為及び地方債の補正です。

既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億880万円を追加し、268億2,988万2,000円とするものです。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、災害時における避難所の感染症対策用備品の購入や、株式会社ちば南房総が地域産品を利用して取り組む6次産業化商品の流通促進及び販売促進補助のほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業の医療機関への時間外・休日対応加算分を追加補正するものです。

また、感染症対策以外の事業では、昨年度の濁水対策等に伴う上水道費の高料金対策分繰出金の追加、千倉漁村センター解体補助を追加補正するほか、職員の早期退職・人事異動に伴う人件費の減額補正が主なものです。

「南房総市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、富山地区に2箇所あるコミュニティセンター施設の名称を、簡潔で分かりやすい施設名称に変更しようとするものです。

【参考情報】 議案

【問い合わせ】

南房総市 総務部 総務課 総務グループ 担当者：堀江・井野
電話：0470-33-1021 FAX：0470-20-4598

定例記者会見 令和3年8月26日 開催

会見項目No. 2

市主催のイベント等の開催に関する方針及び 公共施設の利用について

8月27日から、新型コロナウイルス等対策特別措置法に基づく緊急事態措置が、現在の東京や大阪など13都県の対象地域に加え、新たに8道県が追加される予定となっています。

市では安房地域の感染状況を踏まえ、不特定多数の人が利用する社会体育施設、学校体育施設、公民館及び入浴施設等の公共施設について、感染拡大防止の観点から、原則一般利用を中止とします。また、市主催のイベント等の開催に関しても、感染防止策の徹底、上限人数の制限、開催時間を午後8時までにするなどの対策を実施します。

対策の実施期間は8月28日（土）から9月12日（日）までとし、今後の感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直しを行います。

【参考情報】 資料1

【問い合わせ】

南房総市 保健福祉部 健康支援課 保健予防室 担当者：石井
電話：0470-36-1154 FAX：0470-29-7271
e-mail アドレス：hokenyobo@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和3年8月26日 開催

会見項目No. 3

学校の行動基準「地域の感染レベル」の引き上げ

新型コロナウイルス感染症の安房地域における新規陽性者数の増加、医療のひっ迫具合から判断し、新しい生活様式を踏まえた学校の行動基準「地域の感染レベル」を、レベル1からレベル2に引き上げました。

期間は、8月25日（水）から9月13日（月）までとします。

※今後の感染状況により延長することもあります。

レベルが引き上げられたことにより、今まで以上に慎重な活動が求められ、次のような制限がかかることとなります。

- ・ 感染リスクの高い活動は避ける。
（例）近距離で接触する場面の多い活動
対面形式でのグループ活動
近距離で行う歌声活動 等
- ・ 活動の単位は、学級を原則とする。
- ・ 部活動は、自校での活動のみとする。

出欠席については、子ども本人だけでなく、同居の家族に発熱等のかぜ症状がある場合も登園・登校を見合わせる。

【参考情報】 資料2

【問い合わせ】

南房総市 教育委員会 子ども教育課 担当者：唐尼、高山
電話：0470-46-2966 F A X：0470-46-4059
e-mail アドレス：kodomo@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和3年8月26日 開催

会見項目No. 4

ふる里学舎和田浦に道路愛護で国土交通大臣表彰

令和3年度道路功労者表彰において道路の美化・清掃に顕著な功績があったとして、
社会福祉法人^{ゆうけいかい} 佑啓会 ふる里学舎和田浦（理事長 里見吉英(さとみ きちえい)・会
員数139名）に、国土交通大臣表彰が授与されることになりました。

道路功労者表彰は、多年にわたり道路及び側溝の清掃等道路の愛護、環境の整備に
功績のあった団体、個人を表彰するもので、ふる里学舎和田浦は、南房総市和田町中
区の住民と協力して市道及び林道の草刈り、カーブミラー、ガードレールの清掃、路
傍植栽等、社会福祉により社会に寄与していることが評価されました。

ふる里学舎和田浦は、「体験と感動が可能性を育む」を基本理念とする（福）佑啓会
が運営する障害者支援施設の一つで、年間60日の道路周辺での作業に加え、地域交
流会の定期的な開催等、地域に根差した活動を継続的に行っています

市では、地域の特性を生かしつつ、自立したまちづくりを実現していくため、協働
のまちづくりを推進していますが、このような取組が各地域でも行われるよう今後も
気運の醸成に努めてまいります。

【参考情報】

【問い合わせ】

南房総市 建設環境部 建設課 管理係 担当者：堀江 良司
電話：0470-33-1101 FAX：0470-20-4597
e-mail アドレス：kensetsu@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和3年8月26日 開催

会見項目No. 5

イノシシ捕獲通知システム実証実験の実施

市では、9月6日（月）から、KDDIエンジニアリング株式会社の協力のもと、情報通信技術を活用した「イノシシ捕獲通知システム」の実証実験を行います。

農業者、猟友会等を中心に組織されている「南房総市有害鳥獣対策協議会」では、イノシシによる農作物被害を軽減するため、市内に約1,000基の箱わなを設置し、狩猟免許を有する従事者が捕獲を行っています。

令和2年度に市内で捕獲されたイノシシは、過去最多の6,196頭となりましたが、山間部に多数設置した箱わなの日々の見回りが大きな負担となっています。

今回、KDDIエンジニアリング株式会社から情報通信技術を活用した有害鳥獣対策について協力の申し出があり、従事者の負担を軽減するための実証実験を行うこととなりました。

実証実験は、市内に設置してある箱わな10基にセンサーを取り付け、イノシシが捕獲された際にセンサーが作動し、携帯電話にメールで通知するというシステムを用いて実施します。

この実証実験により、箱わなの見回りなどの負担軽減を実現するネットワークの活用に向けた検証を行っていきます。

【参考情報】 資料3

【問い合わせ】

南房総市 農林水産部 農林水産課 林業水産振興係 担当者：君塚、神作
電話：0470-33-1071 FAX：0470-20-4592
e-mail アドレス：norin@city.minamiboso.lg.jp

市主催のイベント等の開催に関する方針及び

公共施設の利用について

令和 3 年 8 月 25 日
南房総市新型コロナウイルス感染症対策本部

- ・令和3年8月27日から、新型コロナウイルス等対策特別措置法第32条に基づく緊急事態措置は、現在、東京や大阪など13都県の対象地域に加え、新たに8道県が追加される予定で、これにより対象地域は21都道府県に拡大されます。
- ・安房地域の感染状況から、不特定多数の人が利用する社会体育施設、学校体育施設、公民館及び入浴施設等の公共施設については、感染拡大防止という観点から、下記のとおりとします。

記

1 公共施設の利用の休止について

- ・令和3年8月28日（土）から、原則一般利用を中止とする。
- ※ただし、図書館の開館時間は通常どおり（図書の貸出・返却のみ）

2. 市主催のイベント等の開催に関する方針について

- (1) イベント参加者に対して、感染防止対策の徹底や、イベント前後の飲食を控えることを呼び掛けるなど、開催前後の「3つの密」及び飲食を回避するための方策を徹底すること。
- (2) 催物開催にあたっては、業種別ガイドラインの徹底や、催物前後の「3つの密」及び飲食を回避するための方策の徹底ができない場合については、開催について、慎重に判断すること。延期する場合は、感染の状況を確認しながら開催時期を決定すること。
- (3) 開催にあたっての上限人数を以下のとおりとする。
 - ・収容率：50%以内 かつ 上限人数：5,000人以下
- (4) イベント等の開催時間については以下のとおりとする。
 - ・イベントの開催時間を午後8時までとする。

3 期間について

令和3年8月28日（土）から9月12日（日）までとする。

※今後の対策に関しては、新型コロナウイルス感染症の感染の拡がりや重症度を見ながら、適宜見直しを行う。

※共催等の場合は、相手方と十分協議し、理解を求めること。



学校における新型コロナウイルス感染症
に関する衛生管理マニュアル
～ 「学校の新しい生活様式」 ～

(2021.4.28 Ver.6)

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2 m 程度 (最低1 m)	行わない	個人や少人数での 感染リスクの低い活動 で短時間での活動に 限定
レベル2	1 mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取ること	収束局面 ↓ 感染リスク の低い活動 から徐々に 実施	↑ 拡大局面 感染リス クの高い 活動を 停止
レベル1	1 mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取ること	適切な感染対策を行っ た上で実施	十分な感染対策を行 った上で実施

(参考)

本マニュアル	新型コロナウイルス感染症分科会提言()における分類		
レベル3	ステージ	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	(病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が派生し、 爆発的な感染拡大 により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生し始め、 公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥ることを避けるための対応が必要な状況。)
	ステージ	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	(ステージ と比べてクラスターが広範囲に多発する等、 感染者が急増し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が発生することを避けるための対応が必要な状況。)
レベル2	ステージ	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	(3密環境などリスクの高い場所でクラスターが度々発生することで、 感染者が漸増し、重症者が徐々に増加 してくる。このため、保健所などの 公衆衛生体制の負荷も増大するとともに 、新型コロナウイルス感染症に対する医療以外の一般医療も並行して実施する中で、 医療体制への負荷が蓄積しつつある。)
レベル1	ステージ	感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段の支障がない段階	

「今後想定される感染状況と対策について」(令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症分科会提言)

各レベルの地域において、具体的にどのように教育活動を進めるかについては、第3章に詳述しています。

2021年8月26日

千葉県南房総市における IoTを用いたイノシシ捕獲通知システム実証実験の実施について

千葉県南房総市
KDDIエンジニアリング株式会社

KDDIエンジニアリング株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：佐藤 進）は、KDDI株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：高橋 誠）、エナジーワイヤレス株式会社（東京都町田市、代表取締役社長：小泉 伸二）と共同で、千葉県南房総市で増大するイノシシ被害への対策として、IoTを用いたイノシシ捕獲通知システムの実証実験を2021年9月6日に開始いたします。

背景・目的

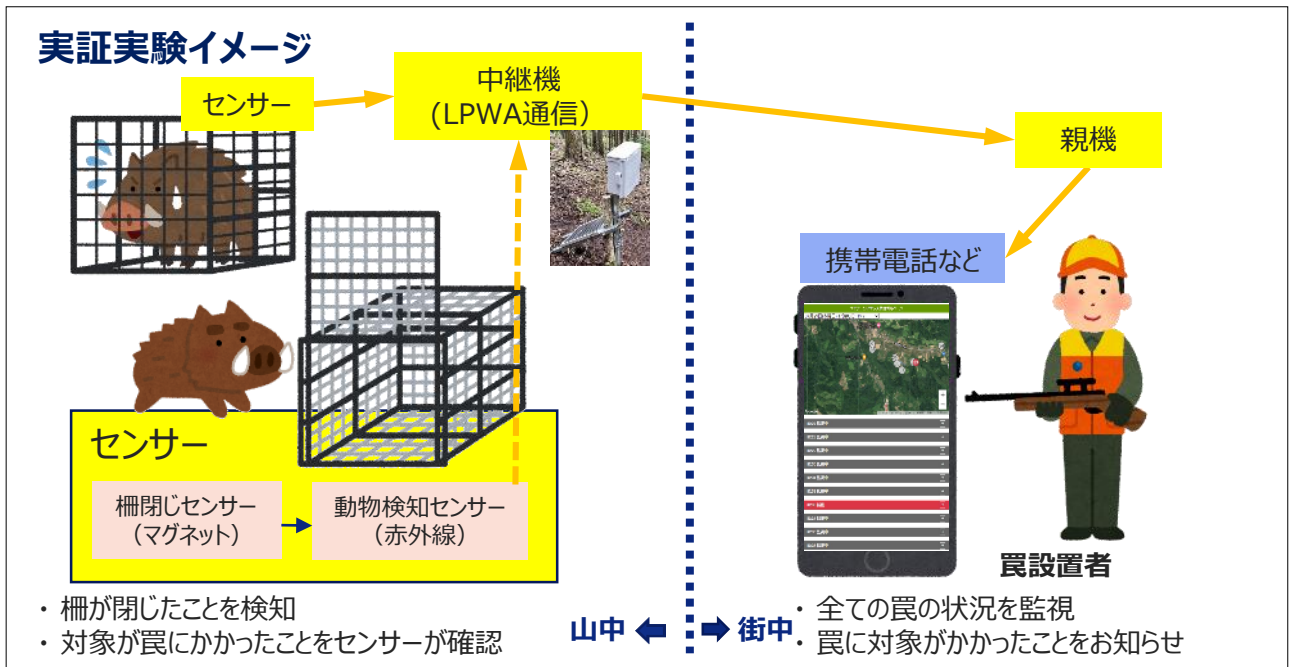
南房総市では、近年イノシシによる農作物被害が広範な地域で発生しており、2020年度の被害金額は1,400万円を超えるなど大きな問題となっています。

その被害軽減を図るため、市内には約1,000基のイノシシ捕獲ワナが設置されていますが、現在その見まわり作業の負担が大きな課題となっています。この作業の効率化を図るため、このたびIoTシステムを用いた実証実験を行います。本システムの導入により見まわり労力の大幅な軽減が期待できます。

実証実験の概要

今回の実証実験では、エナジーワイヤレス社が提供するイノシシ捕獲センサー・赤外線センサーを複数箇所の捕獲ワナに使用し、対象が捕獲されるとリアルタイムに罫設置者へ捕獲通知を届けるシステムを構築します。本システムには低消費電力で長距離通信ができる無線通信技術を用いており、携帯電話のエリア外となるような山間部でも捕獲状態監視が可能となっています。

なお、今回の実験では複雑な地形下での通信環境の分析も行う予定としています。



今後の展開

南房総市では、有害鳥獣による被害を軽減するため、様々な施策を導入し、人的被害の防止、農作物被害の軽減に力を入れています。

KDDIエンジニアリング株式会社は実証実験を通して、電波シミュレーション技術の活用による最適な無線ネットワーク構築手法の確認を行うとともに、他システムとの連携の可能性を模索します。

また、さまざまな社会課題に対してICTを用いたソリューションを提供し、持続可能な街づくりに貢献して参ります。

この件に関するお問い合わせ
 千葉県南房総市農林水産部農林水産課
 E-mail norin@city.minamiboso.lg.jp
 KDDIエンジニアリング株式会社 新規事業推進部
 E-mail new-biz@k-eng.kddi.com